

ジャカルタ下水道 整備コンサル受注

生活環境の改善後押し

オリコンサル
グローバル

オリエンタルコンサルタ
ンツグローバルが幹事会社
を務める共同企業体は19
日、インドネシアの公共事
業国民住宅省人間居住総局
と「ジャカルタ下水道整備
事業（第1区）」のコンサ
ルト業務を契約した。

調印式には同国省人間居住
総局のディアナ総局長、シ
アン・アルファ・ヤシンプ
ロジェクトマネジャー、小
野望国際協力機構（JICA
A）インドネシア事務所次
長らが出席した。

JVはオリエンタルコン
サルタングローバル、建
設技研インターナシヨナ
ル、Multi Karya、
digungna Jasa、
Yodya Karyaの

4社で構成する。

ジャカルタでは急激な人
口増加に伴う水質汚染によ
り水環境が年々悪化してい

る。同国の下水道普及率は
7%と低水準にとどまる。
同事業ではジャカルタ中心
部の処理区第6区に、下水
道網と下水処理場で構成す
る下水道システムを導入す
ることによって下水処理と衛生ア
クセスを改善。衛生環境の
向上と地域住民の生活環境
の改善を目指す。